

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
ALLION
PREMIO

専用シートカバー取付説明書

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

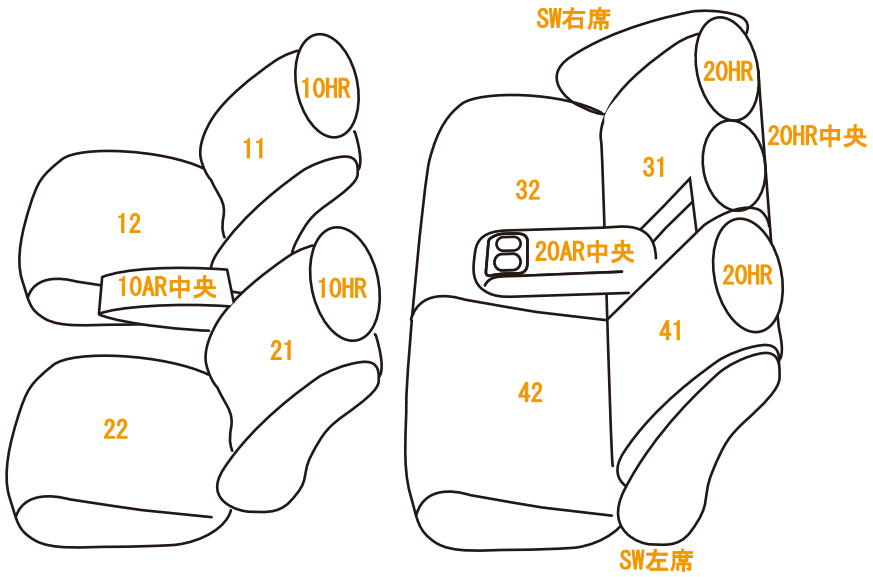
…> 05-26

シートカバーの装着方法

…> 27-28

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (ソケット12mm)
- ② プラスドライバー
- ③ 内張り剥がし
- ④ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

※パワーシートを中心に説明しています。



- 1 始めに背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏にフックで引っ掛けて固定されています。フックの固定を外し、図のように生地を外します。



- 2 カバーを図のように裏返してシートのラインに合わせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 4 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。この際パワーシート車は図のように配線があるので、配線部分に注意して生地を引き出して下さい。



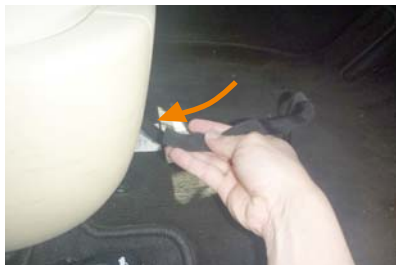
- 5 パワーシート車はシートの前側までプラスチックパーツが覆っています。カバー前側に付いているベルトを、シートとプラスチックカバーの隙間を通して、シートの裏側から引き出します。手動シート車は8ページ19番を参照下さい。



- 6 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



7 シート外側の付け根辺りは隙間が狭くなっています。ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



10 カバー前側に付いているベルトをシート裏を通してシートの背面へ入れ込みます。



8 シート外側の付け根部分、一番後ろ側の生地を7番までで入れ込んでいた隙間の更に内側へ生地を入れ込みます。



11 シートの背面側から見ているシート裏の図です。ベルトはパワーシートの場合はシート裏にあるモーターや配線などの上を通すようにして下さい。
手動シート車は9ページ20番を参照下さい。



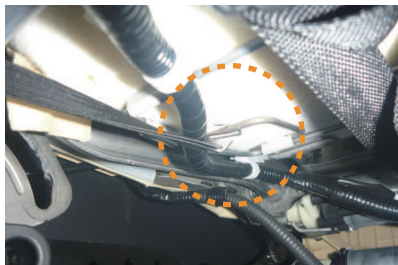
9 カバー内側の生地裏にはマジックテープが付いています。マジックテープが付いた生地をシートとコンソールとの隙間に入れ込みマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は固定する前に保護テープを外して下さい。



12 シートの背面側から、入れ込んだベルトを引き出します。



- 13 シート背面から引き出したベルトを、5ページ4番で引き出した生地についているバックルに通して固定します。



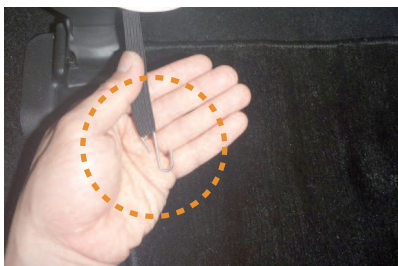
- 16 金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 14 ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調整して下さい。



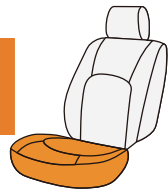
- 17 カバーの背面は図のようになります。



- 15 5ページ4番で引き出した生地についているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 18 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



- 19 助手席側、手動シートのシートの前側です。こちらは前側にプラスチックパーツが無いので、ベルトはそのままシート背面へ入れ込みます。



- 20 シートの前側からシート裏を見ている図です。前後で固定するベルトは図の金属バーの上を通して下さい。



- 21 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。運転席手動シートも一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



- 1 カバーを図のように半分程裏返して、シート
のラインに合わせてかぶせます。



- 2 5ページで1番で外した生地を、シート背
面側へめくり上げて、カバーの中に入れ込
みます。



- 3 シートのラインからずれないように、左右
均等に引き下げて、カバーをシート全体に
かぶせます。



- 4 ヘッドレストの台座を取り出します。図の
ように台座の片側のフチに生地をしっかりと
入れ込みます。



- 5 生地の伸びを利用して図のように台座を出
します。
※本革を使用しているカバーでは、生地が
伸びないため作業は慎重に行ってください。



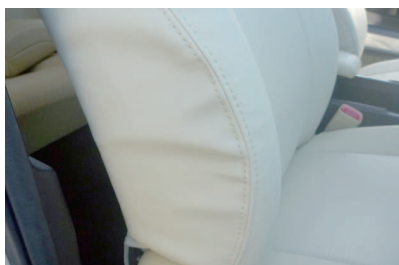
- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。



- 7 入れ込んだ生地を背面から引き出します。パワーシート車は配線部分に気を付けて生地を引き出して下さい。



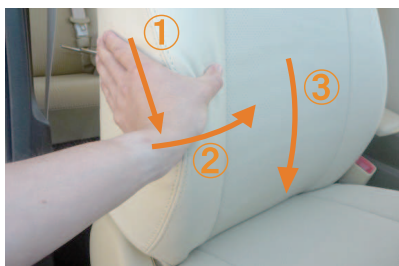
- 10 7番で引き出した生地とカバー背面の生地をマシクテープで固定します。



- 8 カバーがまだシートに馴染んでいない状態だと、図のようにカバーの側面にしわが入ります。



- 11 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを取り付けます。金属フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 9 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面のシワが無くなるまで繰り返し行って下さい。



- 12 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



1 シートを前側に跳ね上げてカバーを装着していきます。



4 シートを完全に跳ね上げた状態にして、シートの前面・側面を固定していきます。



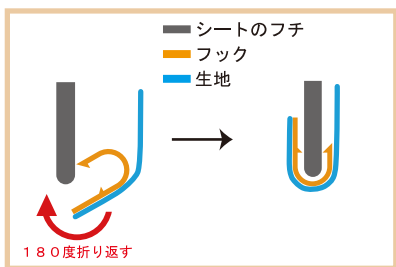
2 シートを跳ね上げた状態で、シートの付け根側からカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



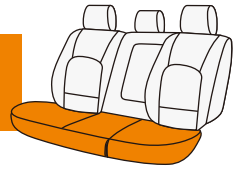
5 前面・側面の固定は、カバーの端に付いているフックをシートのフチに引っ掛けて固定します。フックは図のように生地と一緒に返しながらシートのフチに引っ掛けるようにはめ込み、固定します。



3 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。



6 断面図です。生地裏に付いているフックを生地ごと巻き込むように固定します。※シートのフチはある程度幅があるので、どうしてもフックがはまらない際は、フックのツメを広げて固定するようにして下さい。



- 7 フックはしっかり固定できていないとすぐに外れてしまいます。フチに固定したフックを下からしっかりと押し込み固定して下さい。この際フックでシートの表面を傷付けないように作業は慎重に行ってください。



- 10 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 8 シートベルトバックルをかわしているシートの付け根側も、同様にフックで固定します。



- 9 フックが付いていない生地部分もシートのフチに巻き込むように入れ込みます。シートの裏側は図のようになります。

Step 4

…> 2列目背もたれ、アームレストの装着方法



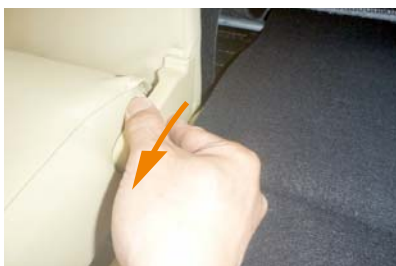
- 1 シート肩口のシートベルトのガイドからシートベルトを外します。



- 4 中央シートベルトの固定を外します。こちらは通常あまり外さないのですが、簡単には外れません。図のシートベルトバックルの側面にある赤い部分を、ヘラの先端などで押して、ロックを解除して外します。



- 2 シートベルトガイドを外します。シートベルトガイドはネジで固定されているので、ドライバーを使用してネジを外します。



- 5 アームレストをシートから外します。まずアームレスト側面のプラスチックカバーを前側にスライドさせるように引っ張り、外します。



- 3 ネジを外して上に引き抜くようにして、シートベルトガイドを外します。



- 6 プラスチックカバーを外すと中にボルトがあります。ボルトはソケットレンチなどを使用して外します。(ソケット12mm)



7 ボルトを外すとアームレストが外れます。ボルトの反対側にはアームレストから芯が出ているので、図の矢印方向に動かしながらアームレストを外します。



10 リベットピンを外すと、シート背面からトランクルームの間を覆っている生地がめくれるようになります。



8 中央のシートベルトバックルを、固定している図の部分から抜き出します。



11 カバーをかぶせていきます。カバー内側面のファスナーを開いた状態でまずアームレスト上側のシートのラインに沿わせてカバーをかぶせます。



9 シートを前に倒すと、トランクルーム側まで生地で覆われているのが分かります。シートの背面からトランクルームの間を覆っている生地の固定を外します。生地は先端がギザギザになっているリベットピンで固定されているので、先が二股になっている内張り剥がしなどを使用して外します。ピンは運転席側に2か所、助手席側に1か所あります。



12 10番で外したシート背面からトランクルームの間を覆っている生地を、シート背面側へめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 13 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 16 アームレストの下側から生地をシートの背面へ入れ込みます。



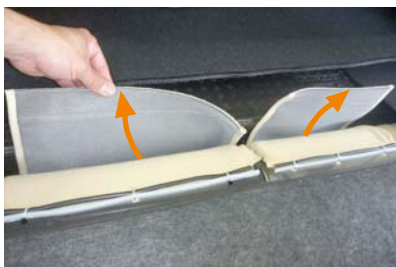
- 14 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 17 中央の生地もシートの背面へ入れ込みます。この際チャイルドシート固定用のフックや金属バーに生地が引っ掛からないように、生地をそれらの上側を通すようにして入れ込みます。



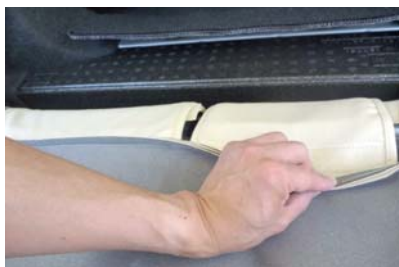
- 15 アームレストを固定していたフレームにカバーの加工穴を通します。



- 18 16番・17番で入れ込んだ生地を、シートを前に倒してシートの背面から引き出します。



- 19 シートの表面から8番で外したシートベルトバックルが固定されていた、シートの溝に生地を馴染ませるようにして形を整えます。



- 22 18番で引き出した生地とカバー背面の生地をマジックテープで固定します。



- 20 カバー内側面の生地をしっかりと内へ寄せながら、慎重にファスナーを閉じます。



- 23 10番で外した生地と同じ役割になる、カバーの生地を車体に固定します。10番で外した生地を固定していたリベットピンを使用して、カバーの切り込み部分とピンの穴位置を合わせて固定します。



- 21 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 24 ピンを固定するとカバー背面のトランク側は図のようになります。



25 シートベルトガイドを生地を挟み込み元通りに固定します。



28 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



26 8番で外したシートベルトバックルを、カバーに付いている収納用の輪に通して固定します。



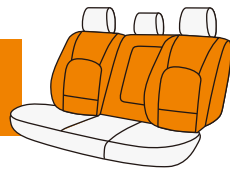
29 アームレストの付け根部分で、カバーをブラフックで固定します。



27 アームレストにカバーを装着します。カバーを半分ほど裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



30 ブラフックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 31 フックを固定すると、固定したカバーの継ぎ目は図のようになります。



- 34 アームレストを元通りに固定します。プラスチックカバーを戻し忘れないようにご注意ください。



- 32 ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。生地の伸びを利用して慎重に入れ込んで下さい。



- 35 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれ・アームレストの完成です。アームレスト収納部はカバー装着時、生地がシートに馴染んでいないため、シワが出たり浮いたりします。しばらく図のようにアームレストを収納した状態で置いておくことで、生地がシートに馴染みやすくなります。



- 33 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 36 助手席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 5

…> 2列目サイドパーツの装着方法



- 1 2列目背もたれ横のパーツにカバーをかぶせます。始めにサイドパーツの先端からカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



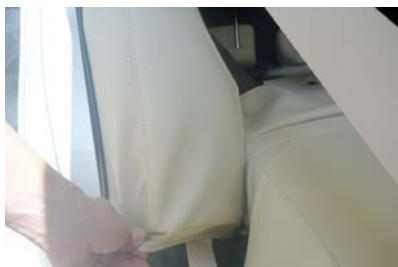
- 4 背もたれ側は隙間が狭いため、生地を慎重に隙間に入れ込んで下さい。



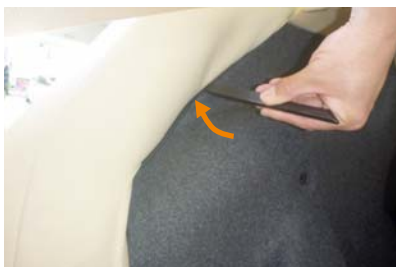
- 2 1番の作業で隙間が狭いためカバーが入り込まない場合は、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



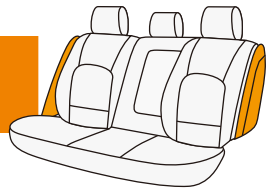
- 5 サイドパーツとウエザーストリップ（水漏れなどを防止するゴムパーツ）の隙間に生地を入れ込みます。この際ウエザーストリップがずれたりすると水漏れなどを起こす原因になるので、作業は慎重に行ってください。



- 3 サイドパーツのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。



- 6 背もたれ側はサイドパーツと車体部分との隙間に生地を入れ込みます。生地が入り込む角度をまずヘラなどを差し込み確認してその角度で生地を入れ込んで下さい。



7 背もたれ側の下側の生地も、サイドパーツと車体に隙間に入れ込みます。



10 外側は図のようになります。助手席側も同様に取り付けます。



8 サイドパーツの裏側は、マジックテープを直接貼り付けて固定します。



9 カバーのラインを整えて、2列目サイドパーツの完成です。背もたれ側は図のようになります。

Step6

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



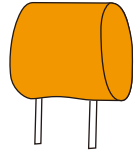
- 4 ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。ブラフックの固定方法は17ページ30番を参照下さい。



- 5 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



7 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



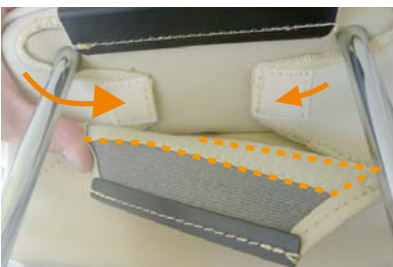
10 2列目ヘッドレスト裏は図のようになります。



8 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



11 2列目中央ヘッドレストも同様の装着方法で取り付けます。2列目中央ヘッドレスト裏は図のようになります。



9 ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定して、1列目同様にブラックを固定します。



12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

…> 1列目アームレストの装着方法



- 1 アームレストのフタ部分を土台から外してカバーの装着を行います。始めにアームレストを開けて、軸部分のオレンジ丸印のネジを5か所、ドライバーを使用して外します。
※赤丸のネジは外しません。



- 2 1番のネジを外すとフタ部分が土台から外れます。



- 3 外したフタをさらに分解していきます。フタを裏返して図のオレンジ丸印のネジを5か所外します。
※赤丸のネジは外しません。



- 4 3番のネジを外すと、図のプラスチックパーツが外れます。



- 5 フタ裏のオレンジ丸印のネジを2か所外します。
※赤丸のネジは外しません。



- 6 5番のネジを外すと図のプラスチックパーツが外れます。



7 6番のパーツを外すと、図の金属部品が外れる場合があります。こちらを無くさないようにご注意ください。



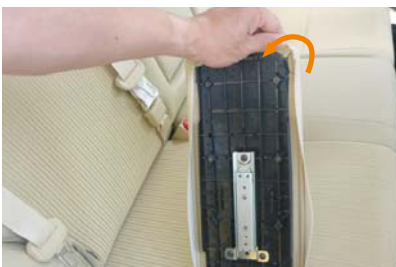
10 ※推奨する作業です。
カバー裏側の生地の端に薄い両面テープを貼り付けます。



8 分解したフタにカバーをかぶせます。カバーは図の切り込みが入っているほうが前側になります。



11 ※推奨する作業です。
貼り付けた両面テープでフタの裏側に生地を仮留めしておきます。こうすることで13番の作業が行いやすくなります。



9 カバーをフタの角に引っ掛けるようにしてフタのラインを合わせてかぶせます。



12 7番の金属部品を6番で外したプラスチックパーツの裏側に、図のように固定します。



- 13 6番で外したプラスチックパーツとカバーをかぶせたパーツを元通りに固定します。12番の金属部品が外れないように、6番で外したプラスチックパーツを下にして固定するようにして下さい。この際、生地は内側へ全て入れ込みます。



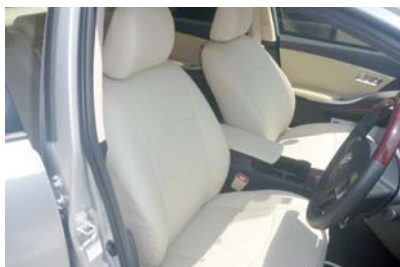
- 14 金属部品がしっかり固定されていることを確認して、プラスチックパーツを固定します。生地がはみ出してきている場合は、ネジを留める前にヘラなどで内へ入れ込んで下さい。



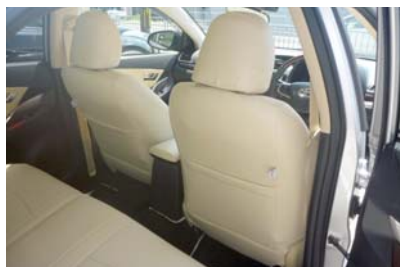
- 15 4番で外したプラスチックパーツを元に戻します。



- 16 土台にフタ部分を固定して、1列目アームレストの完成です。



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目背もたれフラット+座面
引き起こし状態



2 列目アームレスト使用時

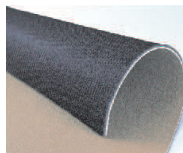


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816